
とある幻想の原点放出

頭脳砂漠

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある幻想の原点放出

【Nコード】

N9055Z

【作者名】

頭脳砂漠

【あらすじ】

学園都市に高校1年生で入ってきた少年がいた。なぜそんなに入ってくる時期が遅かったのかは誰も知らない。でも、その少年は全く意味の解らないオカルトな言葉を喋りまくる。この少年にどんな昔が……。。

ブローグ

シュー…………シュー…………

蒸気がリズムよく鍋のような機械から上がっている。

「シュー、シュー」

それに合わせるように口から蒸気の音真似をする少年がその機械の隣に突っ立っていた。まだ8歳程度だろうか。少々幼いが、目は魚のような死んだ感じである。その少年が機械に合わせてシュー、シューと言ってから既に30分が経とうとしていた。その瞬間、大人数の大人の大声が聞こえた。

「いたぞ！あのクソガキが！手こずらせやがって！ブチ殺してやる！」

その言葉にはその大人たちの精一杯の殺気が込められていた。

しかし、少年は全く動じない。未だその大人たちの方を見ながら果然と突っ立っている。大人たちは少年に向かって走り出す。

刹那。少年の口元が上にニヤリ、と上がった。

そしてその怪しげな笑みを浮かべたまま、少年はこう嘲笑うかのように呟いた。

「????あはっ」

▼
▼
▼

少年が嘲笑うかのように呟いたモノは年齢相応の笑顔だった。

しかしその1分後、その少年の前にいたのは少年を捕らえて喜んでいる大人たちではなく、目を開けたまま地面に寝転んでいる大人たちだった。しかも、血。????そう。大人たちは血塗れなのである。

「つまんないの」

少年は去っていった。大人たちの中に生き残りがいることも知らず。そしてその生き残りに全てを見られてしまったことを。

その生き残りが

????学園都市からの刺客だということを。

▼ ▼ ▼

ビビッ……………ビビッ……………

『襲撃データα完成致しました。再生しますか？YES or NO?』

空気中表示されたディスプレイに2つの赤と青の枠が出現した。生き残りの男は迷わず上の赤???YESを触った。

『選択、了承しました。では再生していききたいと思います。』

襲撃者と思われる人物を3人挙げ、それぞれの能力を当てはめて行きます。

まず第1の襲撃容疑者は学園都市レベル5順列1位『アクセラレータ一方通行』。

彼の能力は『ベクトル変換』。運動量・熱量・光量・電気量など、体表面に触れたあらゆる力の向きを任意に操作する能力とされています。

第2の襲撃容疑者は学園都市最もレベル5に近いとされるレベル4

『おかざきしの岡崎詩乃』。

ハイドロマスター

彼女の能力は『水流結露』。水分を操作する能力とされていますが、能力応用で氷も操作出来るのではないかと統括理事会による会議が行われています』

ここまで2人の襲撃容疑者が出たが、男はその2人ではない、と確信した。

なぜなら彼らの顔は知っているからだ。

つまり……………

「最後のコイツが襲撃者……………だな」

ビビッ……………ビビッ……………

『第3の襲撃容疑者は学園都市外、千葉県に自宅を構えている』せん浅導一。とくはちゅうしかし、彼は一般人であるとされ……………』

そのディスプレイの横にもう1つディスプレイが現れ、ある1人の少年の写真を映し出した。

「！コイツだ……………」

『……………であるように原石とは見られてもいないただの人間です』

耳を疑った。でも、ディスプレイのスピーカからはこう聞こえた。

『彼が襲撃容疑者である確率はこの3人の中では……………』

『……………3%です』

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9055z/>

とある幻想の原点放出

2011年12月28日13時49分発行